

山口性差医療研究会 第8回学術講演会ご案内

女性の骨粗鬆症予防戦略

世界一の長寿を達成した日本の女性が介護が必要になる原因として、骨折は3番目を占め、その割合は男性に比べ約3倍にもなります。骨折の背景にある骨粗鬆症の予防は女性の健康にとっては大きな課題です。

このたび、骨粗鬆症治療の第一人者である太田博明先生、健康運動でテレビ出演なども多い整形外科医の渡会公治先生、栄養評価から健康問題に取り組まれている薬剤師の宮原富士子先生をお招きして**女性の骨の健康**について実践的なお話をお聞きすることになりました。

多くの皆様のご来場をお待ち申し上げます。

と き 平成24年8月26日(日) ところ 山口県総合保健会館6階
(山口市吉敷下東3丁目1番1号)

13:00~14:00 「各世代で守ろう、骨の健康—そして薬の必要なとき—」



国際医療福祉大学臨床医学研究センター 教授
山王メディカルセンター・女性医療センター長
太田博明先生

14:15~15:15 華麗に加齢！美しく立とう

—介護予防・ロコモ対策・美立健康教室—
帝京平成大学健康メディカル学部 教授
渡会公治先生



15:30~16:00 BDHQに基づいた骨粗鬆症予防のための食習慣アセスメントと指導



NPO法人HAP 理事・事務局
宮原富士子先生

対象 : 医療関係者・骨粗鬆症に興味をお持ちの方
参加費 : 1000円(学生無料:要学生証)

主催 山口性差医療研究会 (当番世話人: 江本智子、松田昌子)
共催・後援 山口県医師会、NPO法人HAP、ファイザー製薬
取得単位 山口県医師会生涯教育研修単位2.5単位
日本産科・婦人科学会専門医制度Bシール(5単位)
日本薬剤師研修センター研修認定単位(2単位)(申請中)

問合せ・参加申込み先: 裏へ

